

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
建物を除く有形固定資産については定率法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
周年行事引当資産	2,920,996 円	1,050,000 円	1,120,996 円	2,850,000 円
減価償却引当資産	269,848 円	0 円	0 円	269,848 円
退職給付引当資産	1,361,915 円	510,505 円	0 円	1,872,420 円
小計	4,552,759 円	1,560,505 円	1,120,996 円	4,992,268 円
合計	4,552,759 円	1,560,505 円	1,120,996 円	4,992,268 円

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち 指定正味財産 からの充当額)	(うち 一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
周年行事引当資産	2,850,000 円	(0 円)	(2,850,000 円)	(0 円)
減価償却引当資産	269,848 円	(0 円)	(269,848 円)	(0 円)
退職給付引当資産	1,872,420 円	(0 円)	(0 円)	(1,872,420 円)
小計	4,992,268 円	(0 円)	(3,119,848 円)	(1,872,420 円)
合計	4,992,268 円	(0 円)	(3,119,848 円)	(1,872,420 円)

4. 固定資産の取得価額・減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額・減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	927,720 円	321,609 円	606,111 円
什器備品	687,666 円	687,664 円	2 円
合計	1,615,386 円	1,009,273 円	606,113 円

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
その他 補助金	八百津町商工会	0 円	50,000 円	50,000 円	0 円	—
その他 補助金	東白川村	0 円	30,000 円	30,000 円	0 円	—
その他 補助金	白川町	0 円	90,000 円	90,000 円	0 円	—
全法連 助成金	公益財団法人 全国法人会総連合	0 円	11,506,300 円	11,506,300 円	0 円	—
合計		0 円	11,676,300 円	11,676,300 円	0 円	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
公益事業実施等に伴う費用による振替額	11,506,300 円
合計	11,506,300 円

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、省略しています。

2. 引当金の内訳

引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,361,915 円	510,505 円	0 円	0 円	1,872,420 円